

当社広告「聖火はいつも、未来を照らす。」が毎日新聞社「第83回 毎日広告デザイン賞」で準部門賞(エネルギー・産業)を受賞

記者各位

当社(社長:杉森 務)は、「第83回毎日広告デザイン賞」/広告主参加作品の部 準部門賞(エネルギー・産業)を受賞しましたので、お知らせいたします。

「毎日広告デザイン賞」は、1931年(昭和6年)、「芸術の街頭躍進、美術と産業の融合」をスローガンに、商業美術振興運動の一事業として始まり、新聞広告の新しいアイデアと新しいクリエイティブの発掘を目的とした広告賞です。

今回の「第83回毎日広告デザイン賞」では、2015年に毎日新聞紙上に掲載された広告の中から、エネルギー・産業部門の準部門賞を受賞しました。

今回の受賞広告では、1964年開催の東京オリンピックにおいて、当社が聖火の燃料となる灯油とガスを供給した聖火台の画像を使用しております。これは東京2020大会に向けた国民の期待をさらに高めるとともに「東京2020 ゴールドパートナー(石油、ガス、電気供給)」として、新たなエネルギー社会の創造に貢献したいという当社の想いを表現しています。

当社は行動指針の一つである「社会との共生」のもと、引き続き、スポーツ・文化の振興や次世代育成に積極的に取り組むとともに、ゴールドパートナーとして、東京2020大会の成功に向けて全社を挙げて活動してまいります。

以上

<広告「聖火はいつも、未来を照らす。」>



東京2020ゴールドパートナー(石油・ガス・電気供給)